

【レジメン】

day 1 ⑤パクリタキセル 200mg/m²

day 1 ⑦カルボプラチン AUC=5~6

カルボプラチン投与量=AUC x (Ccr x BSA / 1.48 + 25)

※カルボプラチンの最大投与量はAUC×150までとすること。

| AUC | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 最大投与量(mg) | 300 | 450 | 600 | 750 | 900 |

Cockcroft-Gault式

$$Ccr(mL/min) = \frac{(140 - \text{年齢}) \times \text{体重(kg)}}{72} \times \frac{1}{Scr(mg/dL)}$$

女性の場合、Ccrに0.85をかける。

day 1 ⑨アバスチン 15mg/kg

day 2~21 休薬

上記を3週毎に繰り返す。

【治療内容】

| 実施日 | 投与薬剤 | 経路 | 投薬内容 | 時間 |
|---------------|---|----|--------------------------|-----------|
| day1 (/) | <input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル | 内服 | 吐き気予防薬です。 | |
| | <input type="checkbox"/> ② デキサート20mg+ラニチジン注50mg + 生食50mL | 点滴 | 吐き気・過敏症予防の点滴です。 | 15分 |
| | <input type="checkbox"/> ③ レスタミンコーワ錠10mg 5錠 | 内服 | 過敏症予防の内服薬です。 | ②開始時 |
| | <input type="checkbox"/> ④ アロキシバグ50mL | 点滴 | 吐き気予防の点滴です。 | 30分 |
| | <input type="checkbox"/> ⑤ パクリタキセル () mg+ 5%ブドウ糖液500mL | 点滴 | 治療薬です。 *フィルター付輸液セット使用 | *180分 |
| | <input type="checkbox"/> ⑥ 生食50mL | 点滴 | ルート内をフラッシュします。 | 15分 |
| | <input type="checkbox"/> ⑦ カルボプラチン () mg+ 5%ブドウ糖液250mL | 点滴 | 治療薬です。 | 60分 |
| | <input type="checkbox"/> ⑧ 生食50mL | 点滴 | ルート内をフラッシュします。 | 15分 |
| | <input type="checkbox"/> ⑨ アバスチン () mg+ 生食100mL | 点滴 | 治療薬です。 ※BVの投与速度は下記参照 | 90・60・30分 |
| | <input type="checkbox"/> ⑩ 生食50mL | 点滴 | ルート内をフラッシュします。 | 15分 |
| day2 (/) | <input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル | 内服 | 吐き気予防薬です。 | 朝食後 |
| day3 (/) | <input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル | 内服 | 吐き気予防薬です。 | 朝食後 |

※パクリタキセルを含む輸液は流量速度が低下するため、滴数を増加する必要があります。

※アバスチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：□メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
上記効果が不十分な場合

□オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。